

## 申し合わせ事項

- 1 団体戦のオーダーは、各試合ごとに1枚作成し、大会本部と対戦相手校に提出する。
- 2 個人戦競技前に、個人戦監督会議を行う。
- 3 選手の服装は、以下のとおりである。
  - (1) コマーシャルロゴは認めない。ただし、学校名・校章等を片袖に刺繍することは認める。

### 【シャツ】

- (1) 肘や膝よりも長くなるアンダーシャツやスパッツの着用は認めない。ただし、医師の判断がある場合は、本部で協議のうえ許可する場合もある。また競技中、シャツの裾を外へ出したり袖をまくることはしない。
- (2) 男子のシャツについては、半袖・襟付きのものとする。
- (3) 女子のシャツについても、半袖・襟付きのものとする。(ただし、ワンピースは襟・袖なし可)
- (4) 背中にゼッケンを付けること。直接ウェアに学校名・個人名等を記したものは着用できない。(ただし、片袖に学校名を刺繍することは認める)
- (5) 前身ごろ、後身ごろ、えりには、13平方cm以下の製造業者ロゴ2つ、または26平方cm以下の製造業者ロゴ1つ。

### 【ショーツ・スカート・パンツ】

- (1) 13平方cm以下の製造業者ロゴ2つ。または26平方cm以下の製造業者ロゴ1つ。コマーシャルロゴは付けられない。

### 【ワンピース】

- (1) ウエストから上部はシャツ、下部はスカートとみなす。

### 【ソックス・シューズ】

- (1) ソックスはくるぶしより上で膝より下のものとする。製造業者ロゴの数に制限はない。ソックスの製造業者ロゴの大きさは13平方cm以下。

### 【ラケット】

- (1) フレームに製造業者ロゴ、大きさ、数に制限はない。ステンシルマークは不可。

### 【帽子・ヘッドバンド・リストバンド】

- (1) 13平方cm以下の製造業者ロゴ1つ。

### 【バッグ・タオル】

- (1) 製造業者ロゴ、大きさと数に制限はない。

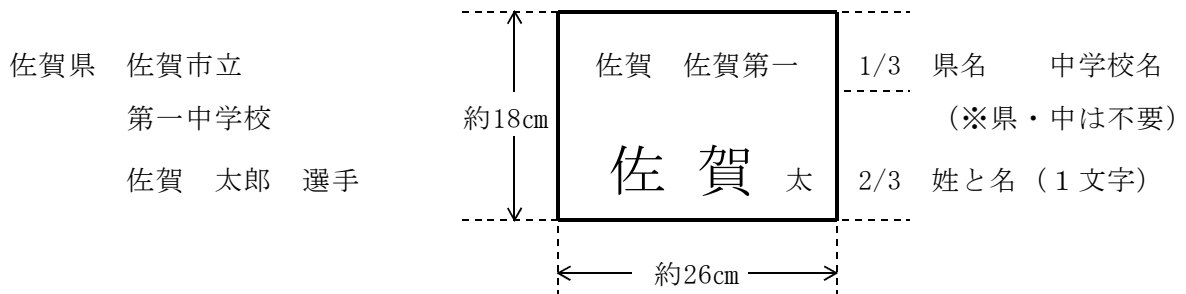
- 4 監督・コーチの服装は、襟付きスポーツウェア・テニスシューズを着用し、本部が用意した監督章・コーチ章を表示しておく。団体戦の場合、監督・コーチは挨拶に立ち会うこと。団体戦でのベンチコーチのみ、規定の範囲内で認められる。個人戦のベンチコーチは認めない。それ以外の外部からのコーチングは一切禁止する。電源を切らない移動式通信機器コート内持ち込みは禁止する。

5 ゼッケンについては、次のとおりとする。

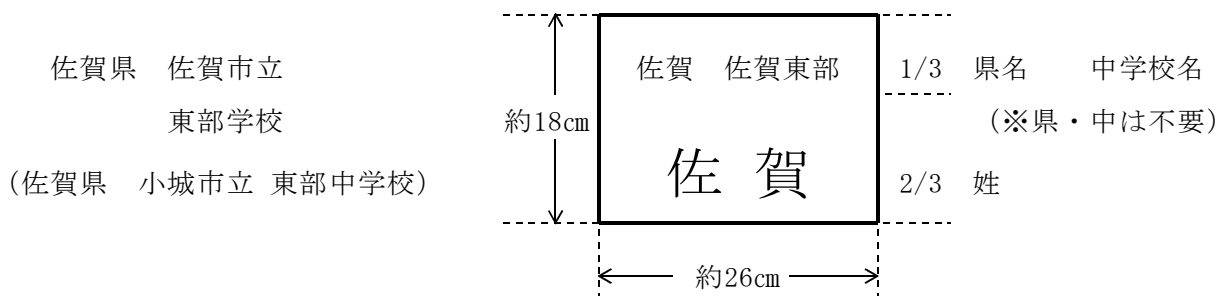
【選手のゼッケン】

- (1) 背中ゼッケンの表記については、届け出たとおりの表記とし、文字は「漢字」または「仮名」を使用し、独自の『ひらがな』『カタカナ』『ローマ字』などは使用しないこと。
- (2) 背中のゼッケンは、B5版大横（白地）（縦約18cm×横約26cm）の大きさのものに県名・校名と姓を書き、県名には「県」、校名には中学校の「中」の文字はつけないものとする。脱着に都合のよいようにホック（スナップ）等で留めることは許可する。
- (3) 背中のゼッケンをシャツそのものへプリントすることは認めない。
- (4) 背中のゼッケンの文字の位置は、下図例1のとおりとし、同一校に同姓の選手がいる場合には、名の1文字を付け加えること。
- (5) 中学校名が第一・第二中学校や東・西・南・北中学校のような場合、または同名の学校がある場合、学校名をわかりやすくするために、下図例1例2のように学校所在地を付記してもよい。

《 例1 》



《 例2 》



6 その他

- (1) 監督は、本大会要項および細案・申し合わせ事項・競技上の注意・会場使用上の注意やマナー等について、その関係する生徒・保護者を含む大会参加者に周知徹底させるものとする。
- (2) 審判はソロチェアアンパイア方式で行う。
- (3) 試合球については開催県で決定し、各県に連絡をする。
- (4) サングラスは原則として禁止する。医師の判断がある（診断書等提示すること）場合は、本部で協議のうえ許可する場合もある。